

もくいく
木育絵本シリーズ ③

⑩ ロボキーとちきゅう

ロボキーと地球

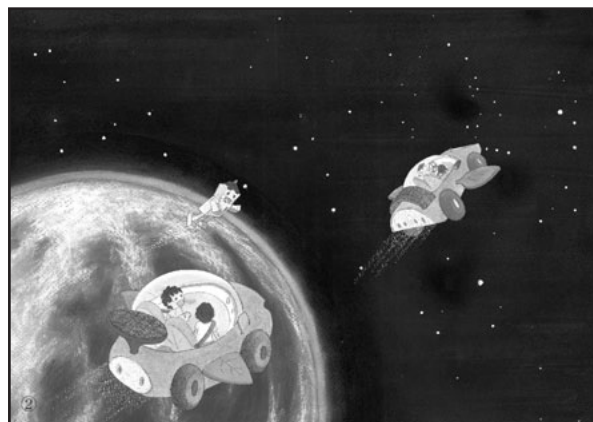
監修 やました あきのり
文・よこやま みさお／絵・たかみね みきこ



海青社

このプレビューでは表示されない頁があります。





②

くるまは あつと いうまに うちゅうへ
とび出^だしました。

うつくしい ちきゅうが 見^みえます。

チャーリーはかせ

『うつくしい だらう？』

しかしな、いま ちきゅうは みどりの

森^{もり}が どんどん へってきて みんな

こまって いるんだよ。』

りんちゃん

『え、どうして？』

りんちゃんが ききました。

——ぬく——

このプレビューでは表示されないページがあります。





④

ロボ木ーが ちゃくりく したのは

たいへいように うかぶ しまでした。

みんなは どこへ 行ったのでしょうか。

ロボ木ーは 森の中を あるきました。

ロボ木ー 『みどりが たくさん あって いい

ところだなあ。』

オランウータン

『だけど さいきん 木が たくさん

きられて しまつてね。

みんな こまつて いるんだよ。』

——ぬく——

かんしんしたように

ふあんそうに

このプレビューでは表示されない頁があります。

● 監修者の言葉 / 山下晃功（チャーリー博士・ロボ木ー生みの親）

地球上では、私たち人間やいろいろな動物が酸素を吸収し、二酸化炭素を放出して生きています。しかし、森の木(樹木)や草花は私たちが放出した二酸化炭素を吸収してくれます。これが光合成です。

地球上の植物は光合成という化学反応によって果物、穀物、野菜などの食料を供給してくれたり、森の木(樹木)は二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止してくれます。さらには二酸化炭素の炭素を樹木の幹などに固定し、木材資源も供給してくれる優れたものです。

しかし、義務教育における理科で学ぶ光合成では、草花を中心として学びますが、森の木(樹木)では学びません。すなわち、「茎(草花)は学べど、幹(樹木)は学ばず」です。

樹木の幹の部分である木材が光合成によって吸収した二酸化炭素の炭素を固定したものであることは、多くの皆さんには意外と理解されていません。木材でできているロボ木ーは、体内に温室効果ガスである二酸化炭素の炭素を固定しています。

ロボ木ーは、この「炭素固定」のことを多くの皆さんに知ってほしいと願っています。そのためにも、森の木(樹木)を地球上の隅々に植え、育て、豊かな森づくりをしなければなりません。そして、木のある生活環境の「緑と木の地球」をつくらねばなりません。

これから先、石油、鉱物などの化石資源の使用量を少しでも減らし、再生可能な木材資源を大切に末永く使用して地球温暖化を防ぎ、「緑と木の地球」上で、人類や動物が健康で安全に生き続けられる地球環境をつくっていかうではありませんか。

● 協 力

一般財団法人 田部謝恩財団
島根大学教育学部附属幼稚園
社会福祉法人 七光保育所

酒井産業(株) (<http://sakai-toys.jp/>)
高田まさぎ（おもちゃコンサルタントマスター）

ろぼきーとちぎゅう

木育絵本シリーズ③ **ロボ木ー[®]と地球**【紙しばい】 9 場面

発行日 / 2017 年 3 月 15 日 初版第 1 刷
定価 / カバーに表示しています

監修者 / 山下晃功
文 / 横山 操
絵 / たかみね みきこ
発行者 / 宮内 久



海青社

〒520-0112 大津市日吉台 2-16-4
Tel 077-577-2677 Fax 077-577-2688
<http://www.kaiseisha-press.ne.jp/>
郵便振替 01090-1-17991

● Copyright © 2017 A. Yamashita, M. Yokoyama, M. Takamine ● Printed in Japan
● ISBN978-4-86099-826-4 C8793

「ロボ木ー」は酒井産業(株)の登録商標です。

ロボ木ーと地球



木育絵本シリーズ③
ロボ木ー^きと地球^{ちぎゅう}
監修・やましたあきのり
文・よこやまみさお
絵・たかみねみきこ